

心をつなぐオンライン面会



↑ オンライン面会風景 ↑

私共の施設では新型コロナウイルス感染拡大防止のために面会制限の実施に伴いタブレットを使用したオンライン面会を実施しております。当法人のその活動を全国社会福祉協議会の「未来の豊かなつながりアクション」という記事に掲載して頂きました。現在も新型コロナウイルスが猛威を振るっている状況です。そのような状況下でも沢山のエッセンシャルワーカーの方々が業務に従事しています。私共のような高齢者施設では感染拡大防止の為に出来ることは限られてきてしまいますが、その一案となるのが面会制限となってきます。しかし、ただ面会制限をすればいいというわけではありません。それに伴う入居者様・家族様の不安軽減が責務となってきます。当法人では面会制限中に施設長を始めとして生活相談員や介護士等の他部署と連携を行い、まずはタブレットの購入やLINEアカウント・家族様への案内文の作成から進めていきました。その後ご家族様よりお電話で日時指定のご予約を頂き実施しています。

世間では「新しい生活様式」という言葉を耳にするようになりました。今回のオンライン面会のスタートをきっかけにオンライン面会が当たり前になり、新型コロナウイルスの感染が終息したとしても前述にある通りに新しい生活様式として活用の継続をしていければと考えています。オンライン面会のメリットは面会制限で会えないご家族様とご利用者様がお互いに顔を見てコミュニケーションをとることができるだけではありません。ご家族様が外出することによる感染リスクの減少や拡大の防止にも繋がります。目に見えないウイルスとの闘いとなり、誰もが大きな不安を抱えています。感染リスクをゼロにすることはなかなか難しいですが、少しでもゼロに近づけていくことは可能だと思います。一人一人が出来る事を少しずつでも行動に移すことが今後の感染拡大防止を大きく左右してくると感じています。新型コロナウイルスの感染拡大により今までの当たり前が当たり前ではなくなっており福祉業界だけでは

なく、様々な業界やご家庭で混乱が起きていると思います。少しでも早くこの情勢が落ち着き、平穏な日々が戻ってくることを願っております。

全国社会福祉協議会「未来の豊かな つながりアクション」

URL: <https://www.tunagari-action-blog.jp/posts/8444005>

オンライン面会開始までの流れ



■感染対策委員会実施

- ・ 面会制限開始
- ・ 必要な感染対策物品の確認・購入
- ・ 職員の出勤前検温、マスク着用、アルコール消毒の徹底
- ・ 例外的な入館者の対応決定
体温測定、アルコール消毒、マスクや防護服等の着用
- ・ オンライン面会の実施決定



オンライン面会実施にあたり

■準備

- ・ オンライン面会方法の決定 ⇒ タブレット使用
- ・ アカウント作成
⇒ 広く普及している「LINE」を選択
- ・ タブレットの購入
- ・ LINE アカウント使用のガイドライン作成
- ・ 家族様へのご案内通知作成
- ・ 事前予約制とする
- ・ 職員も面会時同席して面会をサポート



オンライン面会開始